



こころの「わ」を広げよう

じんけんふれあいフェスタ2010



12月5日(日)のいちふれあいセンターで「じんけんふれあいフェスタ2010」が開催されました。これは、4日～10日の人権週間に合わせ、私たちの周りにあるさまざまな人権問題について関心をもち、正しい知識と理解を深めるきっかけになればと、11月から県内3会場で開催。

オープニングでは、県警音楽隊を先頭にフジグラン野市まで人権啓発パレードを行いました。その後、吉川町若竹会伝承芸能部による太鼓・獅子舞の披露や人権作文発表、全盲視覚障がいを持ったシンガーソングライター立道聡子さんによるトーク&コンサートなどが行われました。

また、アンパンマンショーや缶バッジづくり、塗り絵ができる「子ども広場」などイベント盛りだくさんで、子どもたちが目を輝かせている姿が印象的でした。約1,300人の来場者は、明るく楽しい催しを通じて、人と人とのつながりやお互いを大切にすることを感した一日となりました。



遊んで食べて遊んで

第9回ヤ・シの秋まつり



11月21日(日)ヤ・シパークで「第9回ヤ・シの秋まつり」が開催されました。この日の来場者は約1万人。トラックいっぱいの大根販売は今年も大好評で、約2時間で売り切れ。芝生広場にずらりと並んだうまいもの市では、全国の直販所との交流事業として福井県福井市から、今が旬の「越前ガニ」などの販売が花を添えていました。また、ステージ前にはコタツが用意され、お茶の間感覚で楽しむ来場者が見られるなど、遊んで食べてヤ・シパークを満喫した一日でした。



あなたもナルナル♪

第16回赤岡冬の夏祭り

12月4日(土)・5日(日)赤岡町横町商店街で、16回目を迎える「冬の夏祭り」が行われました。

今年は「むねの振り子がナルナル」がテーマ。通りの入り口には人間赤玉のれんがお出迎え。のれんをくぐれば、おなじみの路上のコタツ、通りに並んだ数々のお店、通りを走る人力車、ステージでのイベントなど今年も大盛況でした。また、ちよとかぶれば胸がナルナル「赤岡シャポー」でちょこっと変身。お店の人もお客さんも一緒になって祭りを盛り上げ、笑顔が溢れる2日間でした。



オリジナルを作ろう!

海辺の学校アート学科 しめ縄作り

12月19日(日)市マリンスポーツ施設でYASU海の駅クラブ主催の「しめ縄作り教室」が開催されました。参加者12人は、講師の小松基信さんから手ほどきを受けながら、2人1組で根気よく挑戦。「縄をなう適度な力と間隔が大事」と、縄と縄を上手に組み合わせていく“縄ない”のコツを教わり、良い年になるようにと願いを込めながら丁寧に縄を編み込みました。参加者は「苦勞しましたが、丹精込めて作りました。これでお正月が迎えられます」と出来上がったオリジナルのしめ縄を手に満足気でした。



さすがプロやね～

第30回カシオワールドオープン



※25日(木)吉川小学校の見学の様子

11月25日(木)・26日(金)芸西村のKOCHI黒潮カントリークラブで開催された「第30回カシオワールドオープン」で、吉川小学校4・5・6年生と赤岡小学校5・6年生がスナッグゴルフ体験やゴルフ見学などを行いました。

スナッグゴルフでは指導を受けた後、球をしっかり見て思い切りスイングしていましたが、球はあっちこっちへ飛んで大笑い。また、上田諭樹プロの練習見学では「旗を狙って!速い球を打って!」とリクエストすると、思い通りに打つ姿に「プロってすごいねえ」と目を丸くしていました。